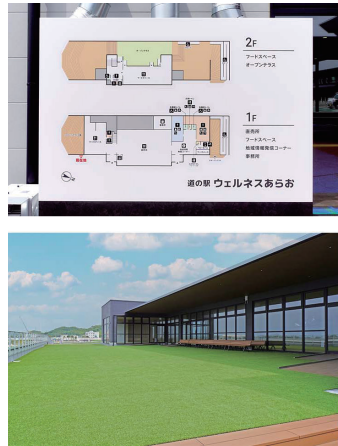


道の駅 ウェルネスあらお



外観

熊本県荒尾市初にして、九州最大級規模の道の駅。物産直売所や飲食店、観光情報を発信するスペースを整備。大屋根広場なども設けられ、人々の交流も見据えた、観光にも日常にも開かれた新しい道の駅である。



オープンテラス・大階段



有明海を眺望できるオープンテラスは、有明海の向こうに島原半島や雲仙、多良岳を望みながら、ゆっくりと食事や休憩を楽しめる。また多目的スペースともなる大階段も整備、思い思いにくつろげる場所となっている。



24時間トイレ 前室

待ち合わせスペースとなるトイレの前室には、トイレに入らなくても手洗いができるよう、アイランド型の手洗いコーナーを設置。洗面器の間には吸引式のクリーンドライを設け、床への水垂れを抑制している。



男性トイレ全体

曲面づかいが、空間に開放感と変化を与えるトイレ空間。小便器は、アール形状の壁に沿って並べ、それぞれが違う方向を向くことで、プライバシーにも配慮されている。

男性トイレ
スタイリングコーナー

洗面コーナーとは別に、スタイリングコーナーとその横に歯みがきコーナーを設け、機能を分散することで混雑緩和を図っている。スタイリングコーナーには、隣人の視線を気にせずにご利用できるよう仕切り壁を設置した。



男性トイレ 大便器ブース



大便器は、コンパクトなデザインで連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。男女問わず、すべてのブースにチャームボックス(汚物入れ)や手すりを設置している。

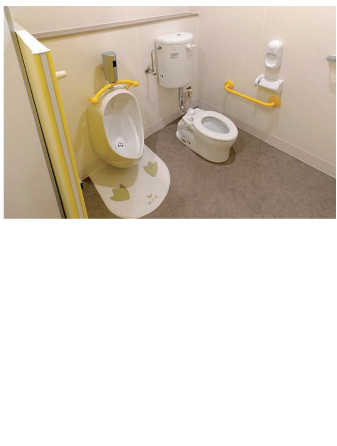


男性トイレ 広めのブース

多機能トイレの利用集中を緩和するため、男性トイレ内にも、汚物流しを設置したオストメイト配慮の広めのブースを整備。機能分散を図っている。



男性トイレ こどもトイレ



こどもトイレには、お子様が自立して排泄できるよう、幼児用大便器と幼児用小便器を設置。小便器の足元に、お子様を自然に正しい立ち位置に誘導する、ハイドロセラ・フロアキッズを採用している。

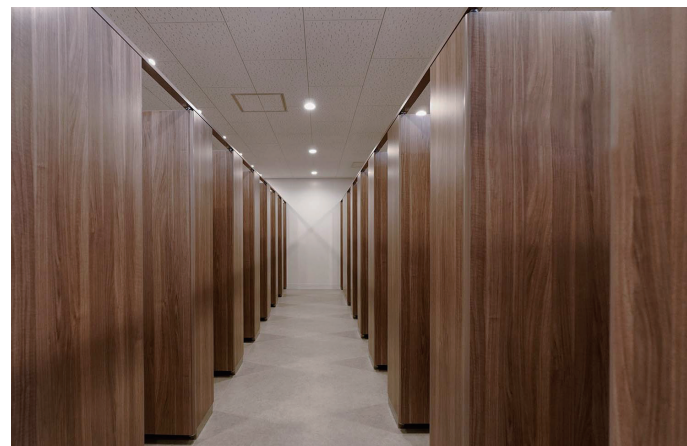


女性トイレ 洗面コーナー

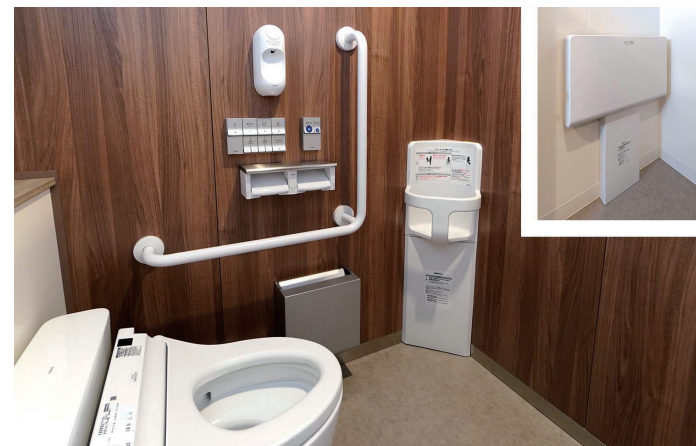
シンプルなデザインで、水じまいがよい壁掛ハイバック洗面器を採用。さらに、手洗い後の床への水垂れを抑えるため、洗面器の間に吸引式のクリーンドライ(ハンドドライヤー)を設置している。

女性トイレ
スタイリングコーナー

余裕のあるスペースを確保したスタイリングコーナーには、仕切り壁を設けるとともに、化粧などに配慮して顔全体に光が均一に当たるよう設計されたLED照明付鏡(化粧照明タイプ)を設置している。

女性トイレ
大便器コーナー

白を基調とした清潔感ある空間の中に、大便器ブース材に木目調を取り入れることで、温かみのある内装としている。



女性トイレ 広めのブース

女性トイレには、乳幼児のおむつ替えに配慮してベビーシートを設けた広めのブースを設置。大便器は、コンパクトな設計で連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用している。

道の駅 ウェルネスあらお



多機能トイレ・共用トイレ

車いす使用者、オストメイト、大型ベッド使用者などに配慮した多機能トイレを左右勝手違いで2ヶ所設置。その2室の間には、防犯面を考慮して性別を問わず利用できる共用トイレを設けている。



多機能トイレ

多機能トイレは、必要な器具を完備したコンパクト・バリアフリートイレバックを採用。手すりの色は、さまざまな使用者を想定して、視認性に配慮したカラーとしている。



多機能トイレ

多機能トイレは、座位変換型の車いすに配慮して直径1800mm以上の円が内接する広さを確保し、大人が横になれる収納式多目的ベッドを設置。介助が必要な方のプライバシーに配慮し、カーテンも用意している。



共用トイレ

性的マイノリティの方や幅広い世代など、多様な使用者に配慮した個室完結型の共用トイレを設置。小さなお子様連れも安心して使用できるよう、ベビーチェアなども備えた、ゆったりとしたスペースを確保している。



ベビールーム

ベビールームは、男性も使用できるため、施錠して使用できる授乳室を奥側に設置。さらにベビールーム内には、おむつ替え後に手洗いができるよう、洗面器も備えている。



授乳室

女性専用の授乳室は、清潔感のある内装でゆったりとしたスペースを確保。個室内にも、授乳前後に手洗いができるよう、清掃性に優れた壁掛ハイバック洗面器を設置している。



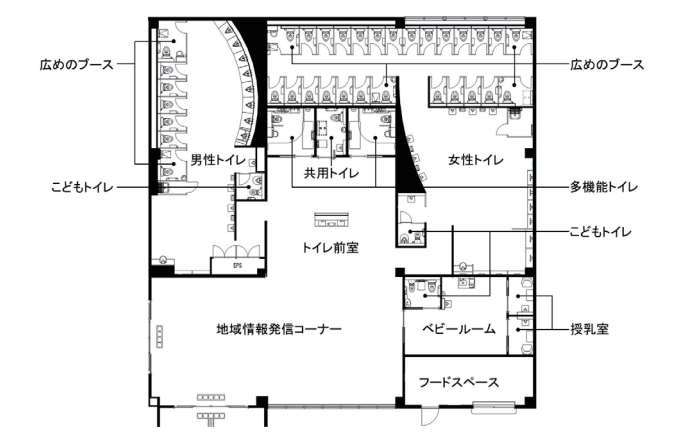
ベビールーム こどもトイレ

お子様と一緒に使用できるこどもトイレを設置。ベビールームのこどもトイレでは、幼児用大便器や小さなお子様でも利用可能な洗面器やパンツタイプのおむつ替えに対応できるフィッティングボードも備えている。



トイレサイン

外国人の利用を想定し、各トイレ入口に設けられたトイレサインは、トイレ内の設備がわかりやすいよう、4ヶ国語表記とピクトグラムで案内している。



24時間トイレ図面

衛生意識の高まりから、トイレに入らずにいつでも手洗いができるよう、トイレの前室にアイランド型の手洗いコーナーを設置。また、親子での利用を想定し、各所にこどもトイレを用意している。

水まわりの特長

建物の特徴

熊本県荒尾市初にして、九州最大級規模となる「道の駅 ウェルネスあらお」は、特産品やグルメ、有明海に面したテラスから望む美しい夕日を楽しめる、観光にも日常にも開かれた新しい道の駅。世界文化遺産に指定されている「万田坑」や熊本県指定史跡「宮崎兄弟生家」といった周辺の観光スポットをめぐる拠点としても注目されている。施設は、廃止された荒尾競馬場の広大な跡地を活用しており、外部から2Fへつながる大階段は荒尾干潟をイメージしてデザインされるなど、自然豊かな景観が望める。また、保健・福祉・子育て支援施設「Mirairo(みらいろ)」を併設。荒尾のくらしの中心地で、観光やお買い物に訪れた方も、地元の方も、さまざまな利用者がまじりあって、豊かな交流が生まれる場所を目指している。

トイレの特長

24時間トイレは用を足すだけでなく、くつろげる空間を目指して設計。トイレの前室にはトイレに入らず利用できる手洗いコーナーを設置している。内装は清潔感ある白を基調とし、ブース材に木目調を取り入れた温かみのある空間。女性トイレは、スタイリングコーナーを広く確保、多様な利用者を想定してカウンターの高さを変え、お子様も使用できるように低いカウンターに歯みがきボウルを設けている。男性トイレは、小便器を印象的なアール形状に配置し、福祉施設に隣接する特性から大便器ブースに汚物入れも設置。さらに、左右勝手違いの2ヶ所の多機能トイレを設置。防犯面に配慮し、その間に共用トイレを配置した。お子様連れに配慮して、男女別トイレとベビールームにこどもトイレも設けている。

建築概要

名称	道の駅 ウェルネスあらお
所在地	熊本県荒尾市海陽町2-3-1
施主	荒尾市
設計	株式会社粹華設計
施工	建築 光進建設株式会社 設備 熊本利水工業株式会社

竣工年月	2026年2月
敷地面積	23,421.90㎡
建築面積	2,491.45㎡
延床面積	2,237.37㎡
構造・階数	鉄骨造・地上2階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BCK
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534AY
棚付二連紙巻器:YH702
チャームボックス(汚物入れ):YKB104
自動洗浄小便器:UFS900WR
ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR
ツインデッキ(ボウラー一体タイプ):MKWD
スタンダード(陶器タイプ):ML35
カウンター一体形コーナー洗面器:MLRB32BAL
歯みがき器:L595
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC430WJ、TYC320W
コンパクト・バリアフリートイレバック:UADAK21R1A1ANN1B系、UADAK21L1A1ANN1B系
コンパクトオストメイトバック:UAS81RDB1NW
収納式多目的シート:EWC520ARN
幼児用大便器:CS310B+S300BK
幼児用小便器:U310GY
ハイドロセラ・フロアキッズ:AB545KA
ベビーシート:YKA25N
ベビーチェア:YKA15S、YKA16S